

報道関係各位		発信年月日	令和8年8月28日	送付枚数 (本紙含む)	4枚
担当部課名		担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
企画部企画課 (PPP/PFI 推進室)		課長 河田 圭司	係長 増本 順之	(0836) 82-1130	
件名	「山陽小野田市LABVプロジェクト」が（内閣府）第2回「PPP/PFI 事業優良事例表彰」の大臣賞を受賞しました				
内 容					
PPP/PFI 事業優良事例表彰は、PPP/PFI 事業の中から先導的な優良事例を表彰し、地方公共団体等や民間事業者の PPP/PFI 推進のための機運醸成を図り、地域における PPP/PFI 活用拡大、PPP/PFI 活用対象の拡大及び民間事業者の創意工夫の最大化を図ることを目的とした内閣府の表彰制度です。今回は、全国から人口 20 万人以上の事例部門（部門 A）6 件、人口 20 万人未満の事例部門（部門 B）13 件の応募があり、「山陽小野田市LABVプロジェクト」の取組が、部門 B において大臣賞（内閣府特命担当大臣による表彰）を受賞しました。					
(2 枚目以降に内閣府記者発表資料の抜粋を添付しています。)					
記					
1. 表彰式等					
日時：令和8年9月3日（木） 14：00～17：00					
場所：内閣府 中央合同庁舎8号館 講堂（住所：東京都千代田区永田町1丁目6－1）					
内容：大臣挨拶、表彰状授与、写真撮影、受賞者による表彰事業発表など					
（※）報道関係者の参加は8月31日（月）正午までに内閣府へ申込が必要です。					
2 表彰式等への出席者（登壇者）					
山陽小野田市 市長 藤田 剛二（ふじた こうじ）					
山陽小野田LABVプロジェクト合同会社					
代表企業：(株)合人社計画研究所					
取締役・経営企画本部長 山本 計至（やまもと かずゆき）					
3 その他					
表彰に関する詳細は、以下ホームページをご覧ください。					
内閣府 民間資金等活用事業推進室 ＞ 「PPP/PFI 事業優良事例表彰」					
(https://www8.cao.go.jp/pfi/hyosho/yuryojirei_02_index.html)					

令和 8 年 8 月 28 日
内閣府民間資金等活用事業推進室

第 2 回「PPP/PFI 事業優良事例表彰」受賞事業を決定

内閣府は、第 2 回「PPP/PFI 事業優良事例表彰」の大臣賞、優秀賞及び特別賞の計 6 件の受賞事業を決定しました。

表彰授与式を令和 8 年 9 月 3 日（木）に開催する予定です。

1. 「PPP/PFI 事業優良事例表彰」とは

PPP/PFI 事業優良事例表彰は、PPP/PFI 事業の中から先導的な優良事例を表彰し、地方公共団体等や民間事業者の PPP/PFI 推進のための機運醸成を図り、地域における PPP/PFI 活用拡大、PPP/PFI 活用対象の拡大及び民間事業者の創意工夫の最大化を図ることを目的とした表彰制度です。

2. 応募状況及び審査結果

令和 8 年 4 月 10 日から 5 月 29 日まで募集したところ、19 件の応募がありました（別紙 1）。

外部有識者で構成される選考委員会による審査を経て、計 6 件（大臣賞 2 件、優秀賞 2 件、特別賞 2 件）の受賞事業を別紙 2 のとおり決定しました。

3. 表彰授与式の開催について

日時 令和 8 年 9 月 3 日（木）14：00～17：00

場所 中央合同庁舎 8 号館 1 階講堂（東京都千代田区永田町 1－6－1）

※大臣挨拶、表彰状授与、写真撮影、受賞者による表彰事業発表などを予定しています。

4. 表彰授与式への報道関係者の参加について

○報道関係者で参加を希望される方は 8 月 31 日（月）正午までに登録フォームに登録ください。

※申込が多数の場合は、御参加いただけない場合もございます。

<登録フォーム>

URL：<https://forms.cloud.microsoft/r/WyWtTkQZmn>

登録事項：①氏名、②ふりがな、③所属、
④電子メールアドレス、⑤電話番号（半角数字）、
⑥カメラ撮り希望

※本表彰式は出席者への取材はできません。

※本表彰式はオンラインでの配信は致しません。

※会場への入場時間等の詳細につきましては、期限までにお申し込みいただいた方に別途御連絡します。



以上

【問合せ先】

内閣府民間資金等活用事業推進室 山口、石原、添田、鏡原

TEL：03-6257-1655（直通）

第 2 回「PPP/PFI 事業優良事例表彰」受賞事業

大臣賞 PPP/PFI の推進に資する取組を実施し、他の模範となる特に顕著な実績を有する事業
(内閣府特命担当大臣による表彰)

優秀賞 PPP/PFI の推進に資する取組を実施し、他の模範となる顕著な実績を有する事業
(内閣府政策統括官(経済社会システム担当)による表彰)

特別賞 PPP/PFI の推進に資する取組を実施し、他の模範となる顕著な実績を有する事業
(外部有識者で構成される選考委員会による表彰)

1. 大臣賞

No.	事業名	地方公共団体等名	部門名
1	愛知国際アリーナ整備・運営等事業	愛知県	部門 A
2	山陽小野田市 LABV プロジェクト	山口県山陽小野田市	部門 B

2. 優秀賞

No.	事業名	地方公共団体等名	部門名
3	鳥取県営水力発電所再整備・運営等事業	鳥取県	部門 A
4	三浦市公共下水道(東部処理区)運営事業	神奈川県三浦市	部門 B

3. 特別賞

No.	事業名	地方公共団体等名	部門名
5	安岡地区複合施設整備事業「やすらガーデン」	山口県下関市	部門 A
6	大久保地区公共施設再生事業	千葉県習志野市	部門 B

※部門 A : 人口 20 万人以上の地方公共団体、国等で事業化された事例部門

部門 B : 人口 20 万人未満の地方公共団体で事業化された事例部門

【別紙 2】

No.	2
部門名	人口 20 万人未満の地方公共団体で事業化された事例部門（部門 B）
事業名	山陽小野田市 LABV プロジェクト
地方公共団体等名	山口県山陽小野田市
民間事業者名	山陽小野田 LABV プロジェクト合同会社
（参画事業者）	[事業パートナー（出資者）] 合人社計画研究所、前田建設工業、大旗連合建築設計、富士商グループホールディングス、長沢建設、エヌエステクノ [プロジェクト関係者（出資者）] 山陽小野田市、山口銀行、小野田商工会議所
事業方式	LABV 方式
事業分野	官民連携による都市再開発・複合施設
事業期間	令和 5 年 1 月～令和 41 年 3 月
概要	山陽小野田市が、商工センター跡地等複数の公有地を現物出資し、官民共同の事業体（合同会社）を組成して、複合施設の整備等を行う LABV 方式の先進的な事例である。 主な評価の視点は以下のとおり。 ・ LABV 方式の事業スキームを全国で初めて採用し、事業を行ったことで、新たな PPP/PFI 事業の在り方を切り開いたこと ・ 全国における共通の課題である遊休公有地の利活用について取り組んだことに加え、複数の公有地を事業対象としていることから、他の自治体等に横展開可能な汎用性があること ・ 複数の公有地を段階的に開発し、面的なエリアマネジメントを図ることで、段階的で長期的な事業計画を展開させていること
地方公共団体連絡先	山陽小野田市 企画部企画課 PPP／PFI 推進室 (TEL) 0836-82-1130



A スクエア（東側外観）



A スクエア（南側外観）